

取扱説明書

ふろがま

型式：R B F－E R S 1 N

ガスふろがま 取扱説明書

保証書付

品 名： RBF-ERS1
RBF-ERS1N
RBF-ERS1D
RBF-ERS1ND
RBF-ERS
RBF-ERSN
RBF-ERSD
RBF-ERSND

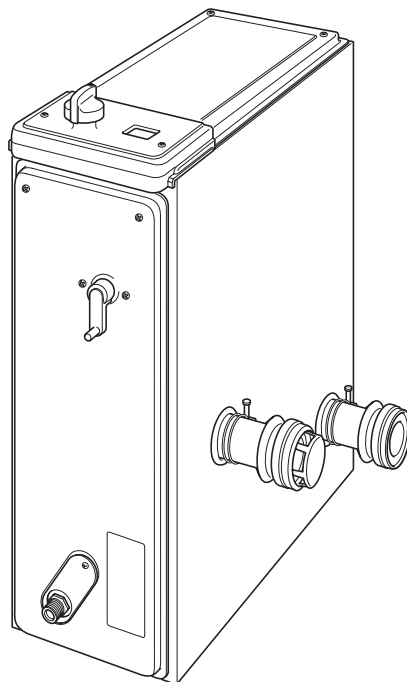
このたびは、ガスふろがまをお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書には、ガスふろがまを安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。

この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。

この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。



もくじ

はじめに 1

安全のための注意

必ずお守りください 1

点検・お手入れ

点検のポイントとお手入れ 7

各部の名前とはたらき

各部の名前とはたらき 8

使いかた

口火のつけかた 9

おふろを沸かす 11

凍結予防

凍結による破損予防 12

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に 13

仕様

仕様 13

サービス

アフターサービスについて 14

保証書

保証書 裏表紙

はじめに

■ 本書の使いかた

初めてお使いになるときは、ひと通りお読みください。
使いかたが分からなくなったときなどは、表紙の「もくじ」から該当する項目を探して、そのページをご覧ください。

■ 本書の構成

本書は、以下の8の項目から構成されています。
(※表紙に「もくじ」を設けてあります。)

安全のための注意 ……本品を使用する上での注意事項を記載しています。
機器をお使いになる前に、必ずお読みください。

点検・お手入れ ……快適に長く機器を使用していただくためにお客様に
していただきたい、点検とお手入れの方法を記載しています。

各部の名前とはたらき …各部の名称と機能を記載しています。

使いかた ……お風呂を沸かす方法を記載しています。

凍結予防 ……冬期など寒い時期に機器および付帯設備の凍結を
予防するための方法を記載しています。長期間で
使用にならない場合にもお読みください。

故障かな？と思ったら …症状別の対処方法を記載しています。機器の調子
が変だなと思ったらお読みください。

仕様 ……機器の仕様と能力を記載しています。

サービス ……アフターサービスを依頼される場合のご注意や、
保証、機器の修理・移設に関するお知らせを記載
しています。

■ 本書で使用する絵表示について

 ……参照ページおよび参照箇所 ▶▶ **仕組み** ……仕組みの説明

？用語 ……用語説明 **！ヒント** ……使いかたのヒント

※安全にお使いいただくためのご注意に関する絵表示については、右記を参
照してください。

必ずお守り ください

安全のため、必ずお読みく
ださい。

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分
しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため
に、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正し
くお使いください。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、 重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じるこ とが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、 重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容 を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を 負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示し ています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解して いただきたい事柄を示しています。

絵表示の意味

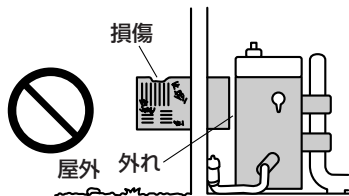
 一般的な危険 警告 注意	 火災注意	 高温注意
 一般的な禁止	 触れるな	 ぬれ手禁止
 分解禁止	 火気禁止	 必ず行うこと

⚠ 危険

給排気筒トップの外れに注意

- 給排気筒トップの外れ、損傷や鳥の巣などによる詰まりに気づいたときは、すぐに使用をやめ、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

このまま使用すると、排気が室内に漏れたり不完全燃焼の原因となります。



ガス漏れ時の処置

- ただちに使用をやめガス栓を閉じ、窓や戸を開けてから、もよりのガス事業者（供給業者）へご連絡ください。
- 係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺の電話も使用しないでください。

火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止

電気器具（換気扇など）のスイッチの「入・切」禁止

ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止



工事は資格必要

- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に依頼してください。

⚠ 警告

ガスの種類を確認

- 機器前面の、下図に示す位置に銘板を貼付してあります。
- 銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）を確認してください。銘板に表示のガス以外では使用しないでください。異なるガスで使用すると、爆発点火や不完全燃焼により、一酸化炭素中毒や火災、機器破損の原因となります。

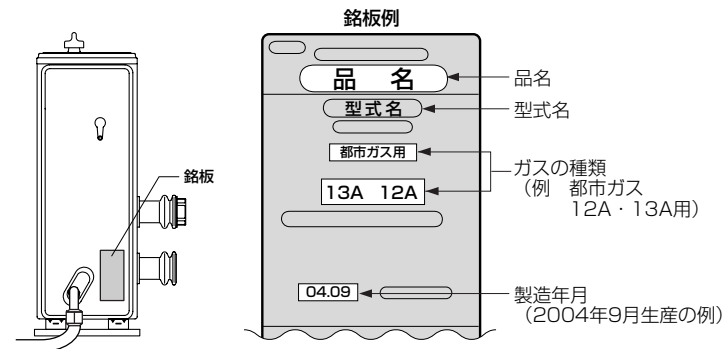
不明な点はお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

移設や移転の場合は、販売店／転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください。

📖 P14「アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に」



銘板確認



ガスの接続について

- この機器のガス接続はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者（供給業者）へ依頼してください。

屋外に設置しない

- この機器は浴室設置型です。屋外に設置しないでください。また、給排気筒トップは屋外に面した壁面の外に出るようにしてください。機器に雨水が浸入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。

分解禁止

- お客さまご自身では、機器を分解したり、修理・改造はしないでください。けがや故障の原因となります。

警告

給排気筒トップに囲いをしない（外壁・チャンバー設置のお宅）

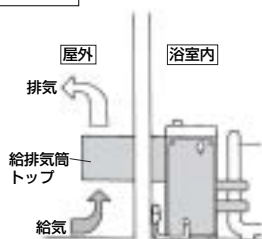
- 増改築などによって給排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。また、外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など、シートで家屋の壁面を覆うことがあります。そのような場合は使用しないでください。

不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の原因となり大変危険です。

- お客様宅の設置方式をご確認ください。



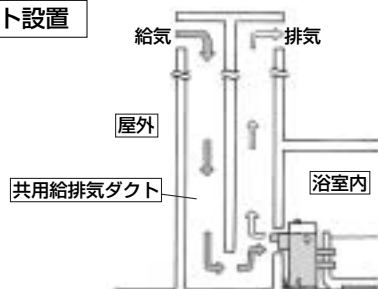
外壁設置



チャンバー設置



ダクト設置



警告

お子様に対する注意

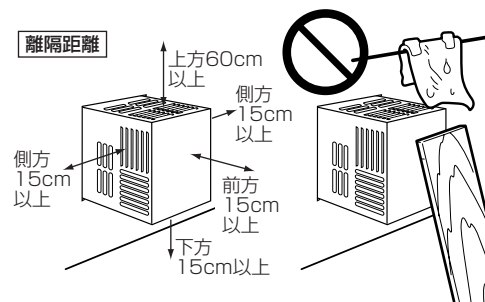
- 浴室で遊ばせないでください。
お風呂を沸かしているときなど浴槽に水のある場合は特に、浴槽に落ちておぼれるなど思わぬ事故の原因となることがあります。
- 一人でお湯を使わせないでください。
思わぬ事故の原因となります。
- 浴槽にもぐったりしないように注意してください。
思わぬ事故の原因となります。

使用中の外出・就寝禁止

- 火をつけたまま、就寝・外出はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。

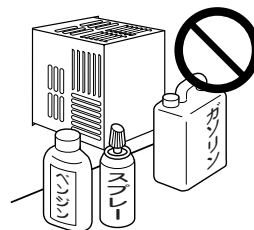
可燃物に注意

- 給排気筒トップの周囲には燃えやすいもの（木材、紙、洗濯物）を置かないでください。
火災など、思わぬ事故の原因となります。
- 給排気筒トップは、周囲のものとは常に右記の離隔距離を確保してください。



引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁

- 機器や給排気筒トップの周囲には、引火しやすいもの（ガソリン、ベンジン、灯油など）やスプレーなどを置いたり、使用したりしないでください。
引火して、火災のおそれがあります。
- 機器や給排気筒トップの周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かないでください。
熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



警告

お風呂を沸かしすぎたときには

- 追いだきの消し忘れなどによりお風呂を沸かしすぎた場合は、浴槽のお湯が沸騰し蒸気が噴き出すことがありますので、浴室へ入るときや、ふろのふたを開ける際はやけどなどに十分注意してください。
- 浴槽のお湯があつい間は、絶対に、お湯に手や体を入れたりしないでください。やけどのおそれがあります。

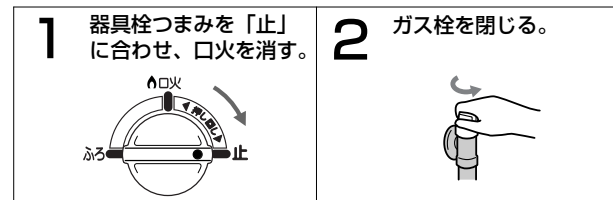
入浴時のご注意

- 浴槽にもぐらないでください。
思わぬ事故の原因となります。

異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには

- 機器の異常（給排気筒トップから煙が出るなど）、臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして、販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

📖 P14「アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に」



- 地震、火災など緊急のときも同様に処置してください。
- ※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは・・・
- 📖 P2「ガス漏れ時の処置」
- 点火しない、使用中に消火したなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、ガス栓を閉め、本書の「修理を依頼される前に」を参照して、適切な処置をしてください。再度使用してみて、それでも異常がある場合にはすぐに使用をやめ、上記の処置をして、販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。
- 📖 P14「アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に」

警告

入浴するときはやけどに注意

- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがありますので、お湯を十分にかきまぜてから確認してください。
- 追いだきのときは循環口が熱くなった
り循環口から熱いお湯が出ますので、
手や体を近づけないでください。



高温注意



温度確認

排水口の詰まりに注意

- 浴室の排水口はこまめに掃除してください。
排水口が詰まると機器内に水が浸入し、点火時に炎があふれて火災や機器損傷の原因となります。

無理な力を加えない

- 機器本体や付帯設備の上に乗ったり、重量物をのせたりしないでください。
けがや故障の原因となります。機器に無理な力が加わると、破損や故障の原因となります。

つまみはマークに合わせて使用する

- 器具栓つまみはマークの位置に合わせて使用してください。
マーク以外の位置で使用すると、異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。変形によるすき間ができたときは使用を中止し、修理を依頼してください。そのまま使用すると排気がもれて一酸化炭素中毒の原因となります。

注意

給排気筒トップに指や棒を入れない

- 給排気筒トップに指や棒を入れないでください。
けがや故障の原因となります。

必ずお守りください

⚠ 注意

積雪による給排気筒トップの閉塞に注意

- 積雪や、屋根から落ちた雪により給排気筒トップがふさがれないように注意してください。ふさがれそうなどときには、安全に注意して、除雪してください。

ふさがれると排気が逆流して室内に流れ、一酸化炭素中毒の原因になります。こんなときは…

📖 P14「アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に」

- 屋根から落ちた雪が給排気筒トップをふさいだり破損するおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。

機器や給排気筒トップでのやけどに注意

- 使用中、使用直後は機器および給排気筒トップとその周辺は高温になりますので、さわらないでください。また、機器と浴槽（または壁）との間には手を差し込まないでください。

お子さまの事故防止のために、給排気筒トップは市販されている「BF用トップフード」などで保護することをおすすめします。



接触禁止

用途について

- おふろの追いだき以外の用途には使用しないでください。別の用途に使用すると、思わぬ事故の原因となります。

お願い

水による着色について

- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、よくすすぐと発色しにくくなります。

お願い

本体の上に金属製のものを置かない

- 本体の上にヘアピンや金属片を置かないでください。
機器本体はステンレス製ですが錆びることがあります。

強化ガスホースの注意

- 強化ガスホースは、折れたりねじれたりしないようにしてください。また、機器の下を通したり、触れたりしないようにしてください。

強化ガスホースがひび割れたり差し込み口がゆるくなった場合はガス漏れの原因になりますので、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者（供給業者）にご相談ください。

適合する別売品以外は使わない

- この機器に適合する別売品以外は使用しないでください。
事故や故障の原因となります。
- 市販の湯ざめ防止器などを使用しないでください。
釜なりや機器故障の原因となります。

温泉水や自家用井戸水で使うと

- 水質によっては、機器内の熱交換器内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

循環口をタオルでふさがない

- 浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。
追いだきをしたとき、機器内のお湯が沸とうしてやけどをするおそれがあります。
- 浴槽内でタオルを使ったり、衣類やペットなどを洗わないでください。
毛や糸くずが吸い込まれて機器故障の原因となります。



循環口を
ふさがない



運転停止時の注意

- 口火、追いだき使用中は、ガス栓を操作して消火しないでください。
すぐに再使用する場合、口火点火時に異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

お願い

入浴剤や洗剤などについて

- 硫黄、酸、アルカリ、塩を含んだ入浴剤や洗剤、また沈殿物が生じるような入浴剤は使用しないでください。熱交換器の腐食や故障の原因となります。異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤、酸性の浴室用洗剤、塩素系または酸性の消臭剤、塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに十分に水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- 入浴剤や洗剤は、その商品の注意文をよく読んでご使用ください。



入浴剤注意



浴槽からお湯を抜く際には

- 浴槽からお湯を抜く際には、機器が追いだきをしていないか確認してください。追いだきをしている間は、浴槽のお湯を排出しないでください。

機器の設置状態についての確認

- 下記の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に連絡し、設置場所を変更してください。
 - ①機器は傾きなく設置されていますか？
 - ②給排気筒トップは冷・暖房や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？そうでないと、正常な燃焼の妨げになることがあります。
 - ③棚の下など落下物の危険のあるところを避けて設置してありますか？
 - ④メンテナンスできる場所に設置されていますか？そうでないと、メンテナンスをお断りすることがあります。

燃焼排ガスについて

- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは、給排気筒トップの周囲に置かないでください。

お手入れの際の注意

- お手入れは機器が冷めてから行ってください。
- けがには十分ご注意ください。
- 機器を洗剤、ベンジン、シンナーでふいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。

日本国内向けです

- 海外での設置および使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。



国内のみで使用

増改築時の注意

- 増改築などによって、燃焼排ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因となります。
- 給排気筒トップの周囲に塀などを設ける場合は、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご相談ください。塀などの形状・大きさ・給排気筒トップからの距離によっては、機器の正常な燃焼を妨げることがあります。

一般家庭用品です

- 業務用のような使用頻度の高い使い方をすると機器の寿命を短くします。

点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を、点火確認窓で確認してください。

この機器は特監法対象機器です

- この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」もしくはその監督のもとでなければ取り付けできません。この機器には、工事完了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。貼付されていないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

法定ステッカー(例)

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名 又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日



機器に水をかけない

- むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。

冬期または長期間使用しないとき

- 冬期または長期間使用しないときは凍結予防をしてください。

📖 P12「凍結による破損予防」

点検のポイントとお手入れ

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。

日常の点検

点検のポイント - 機器周辺の状態

- 機器のまわりや給排気筒トップのそばに燃えやすいものや加熱されて困るものはありませんか？
□ P3「可燃物に注意」「引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁」
- 浴室の排水口は詰まっていますか？
機器が浸水すると火災や燃焼不良・機器損傷の原因となります。
詰ったら掃除をしてください。

点検のポイント - 機器の状態

- 機器本体や循環口接続部から水漏れしていませんか？
 - 機器および配管からガスの臭気はありませんか？
 - 使用中に異常燃焼の音（点火時や使用時にゴーと音がする）や他の異常音が聞こえますか？
 - 万一異常を感じたときは・・・
□ P2「ガス漏れ時の処置」
□ P4「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」
 - 機器の外観に変形によるすき間などの異常は見られませんか？
 - 口火が小さくて点火しづらくありませんか？
 - 着火音が大きくありませんか？
- ※機器のすき間や異常着火が見られた場合は、修理を依頼してください。

日常のお手入れ

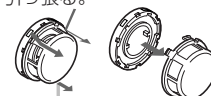
機器のお手入れ

- 機器本体のお手入れは、水にぬらした柔らかい布を固くしぼって軽くふいてください。
- 循環口のお手入れは、循環口キャップを外し、循環口に水道のホースを入れて勢いよく水を注ぎ込み、上下交互に水洗いしてください。お手入れ後は循環口キャップを元通りに取り付けてください。
- 機器を使用しないときは、浴室の窓を開けて換気をよくし、浴室内を乾燥させてください。
お手入れ後は循環口キャップを元通りに取り付けてください。



循環口キャップの外しかた／取り付けかた

ツメのある部分の手前を
中心方向に押して手前に
引っ張る。



※外れにくい場合は、
マイナスドライバー
を循環口ベースの穴
に差し込んでツメを
押した状態で、循環
口キャップを引っ張
ってください。



取り付けるときは、ツメを循環口ベースの
穴位置に合わせて押し込んでください。

お願い

定期点検のすすめ（有料）

- 安心してお使いいただくために、定期的に（年に一回程度）点検を受けていただくことをおすすめします。
□ P14「アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に」
- 万一使用中に異常音が出る、排気に不快な臭いが混ざっている、排気が目にしみるなどの異常に気づいたときは…
□ P4「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

お手入れの際のご注意

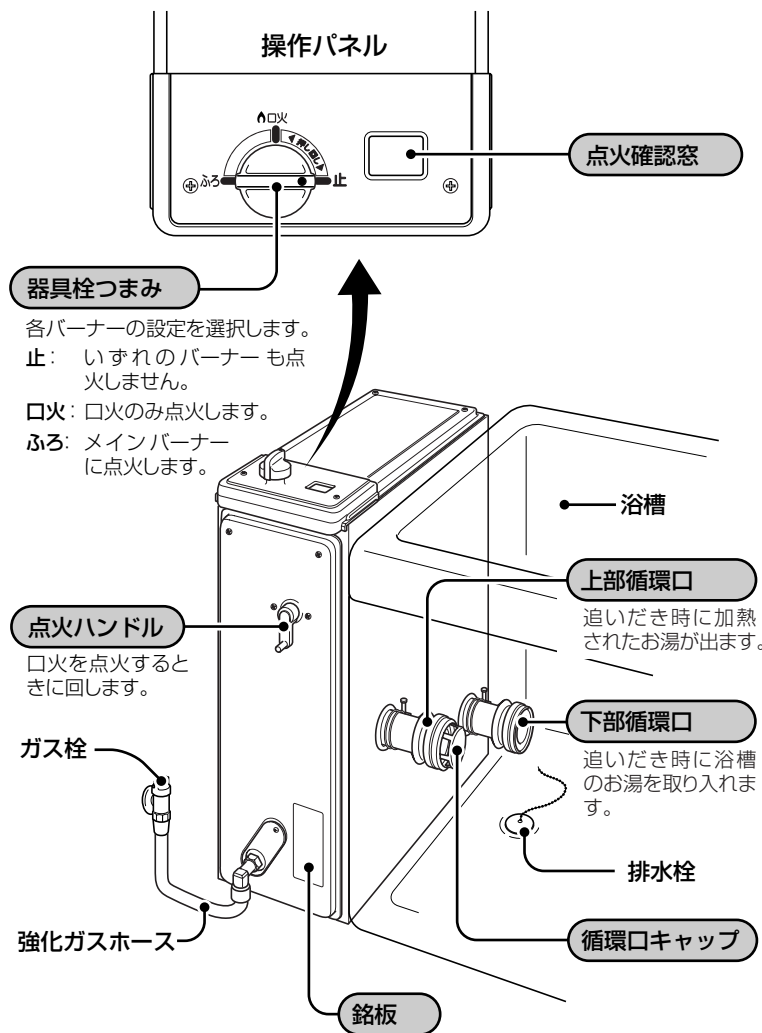
- お手入れはガス栓を閉じ、機器が冷めてから行ってください。
- 機器と浴槽（壁）とのすき間に物などを落としたときやお手入れをする際は、手や腕を保護してから行ってください。
思わぬケガをすることがあります。
- 機器を洗剤、ベンジン、シンナーでふいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。
- 機器本体はステンレスですがさびることがあります。ヘアピンや金属片を置かないでください。
- 浴槽はこまめに掃除して清潔にお使いください。

点火確認窓のお手入れ

- 点火確認窓はいつもきれいにしておいてください。窓が汚れて口火の点火が確認できないまま点火操作をくり返すと、機器内にガスがたまり、異常着火して大きな音がすることがあります。
汚れがひどいときは、おもてから歯ブラシなどでこするときれいになります。

各部の名 前とはたら き

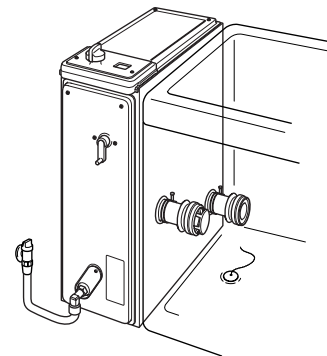
機器各部の名前を確認してください。



●右図の機器は右タイプで
す。本文中も右タイプで操
作説明をしています。左タ
イプは浴槽が機器の左側に
なり、循環口の位置が左右
逆になります。

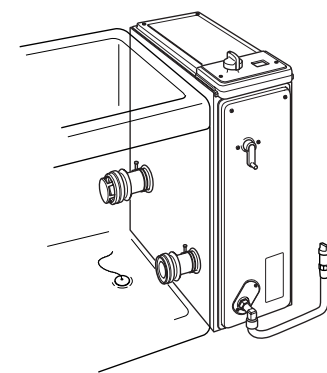
右タイプ

浴槽が機器本体の右に設置されている。



左タイプ

浴槽が機器本体の左に設置されている。



? 用語

追いだき

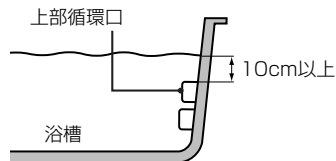
浴槽に張ってあるお湯を循環口から機器本体に
取り入れ、機器本体の中で加熱し、再度浴槽に
戻すことで浴槽のお湯をあつくしていくこと。

口火のつけかた

お風呂沸かしをする前に、口火をつけてください。

1

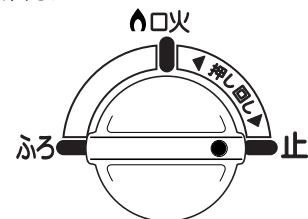
浴槽の排水栓を閉め、上部循環口より10cm以上上まで水を入れる。



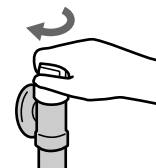
2

器具栓つまみが「止」の位置にあることを確認してから、ガス栓を開ける。

「止」の位置にあることを確認。

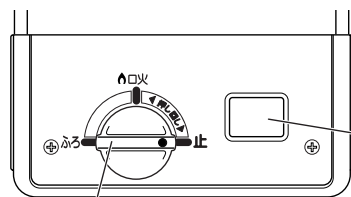
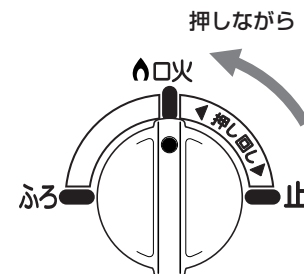


ガス栓を開ける。



3

器具栓つまみを押しながら「口火」の位置に回す。



操作パネル

5,6 点火確認窓

2,3,4,5
器具栓つまみ

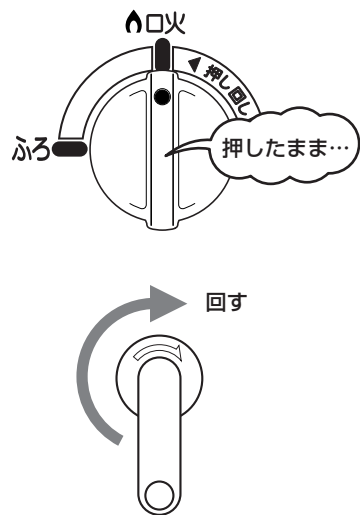
点火ハンドル 4

ガス栓 2

1 排水栓

4

「口火」の位置で器具栓つまみを押したまま、点火ハンドルを右に回す。



“カチッ”という音がして火花が飛び、口火に点火します。

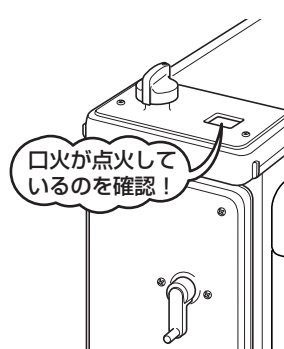
5

点火確認窓で口火に点火したことを確認し、さらに約5秒間器具栓つまみを押し続ける。



6

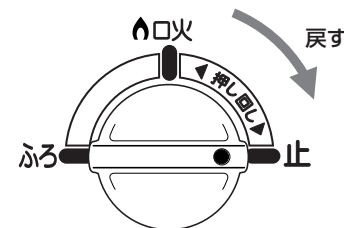
器具栓つまみを離しても口火が点火していることを確認する。



点火しないときは、手順2からやり直してください。

使用後や、就寝・外出のときには…

器具栓つまみを押しながら回して「止」の位置に戻し、口火を消す。



必ず、口火が消えていることを確認してください。

⚠ 注意

点火について

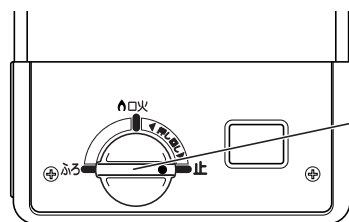
- 器具栓つまみは、「口火」の位置で15秒以上押さないでください。15秒以内で口火に点火しないときや、口火が消えてしまったときは、器具栓つまみを「止」の位置に戻し、1分以上間をあけてガスを逃してから再び操作してください。15秒以上押したり、1分待たないで点火しようとしたらすると、異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

消火直後の再点火について

- 「口火」の位置から「止」の位置に戻した直後に再び点火するときは、2分以上間をあけてからもう一度手順2から操作し直してください。時間が短いと異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

お風呂を沸かす

浴槽のお湯がぬるいときも、追いだきをしてください。
お湯が冷めてしまったときや前回の残り湯を再び沸かすときにもお使いいただけます。

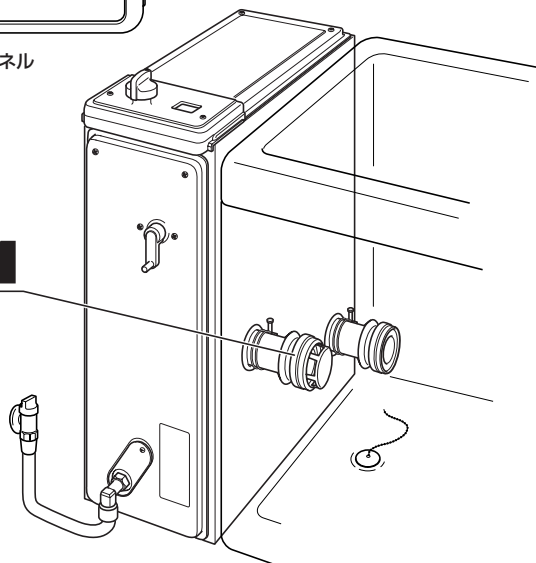


操作パネル

2,3 器具栓つまみ

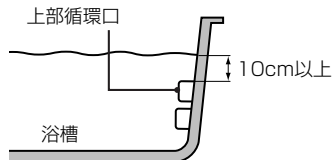
上部循環口

1



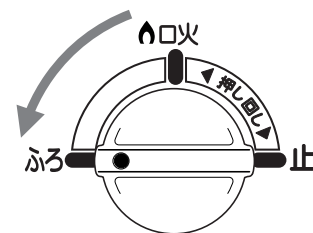
1

浴槽に、上部循環口より10cm以上上までお湯（水）が入っていることを確認する。



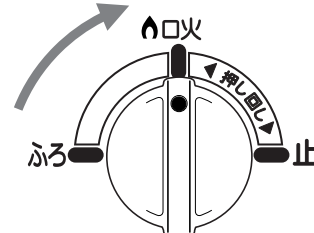
2

口火がついていることを確認し、器具栓つまみを押しながら回し、「ふろ」の位置に合わせる。



3

お湯が沸き上がったら器具栓つまみを「口火」の位置に合わせる。



メインバーナーに着火し、追いだきが始まります。
※2秒以内にメインバーナーに着火しない場合は…

❏ 「メインバーナーに着火しないとき」

追いだきが終わります。
使用後または就寝・外出のときは口火を消します。

❏ P9-10 「口火のつけかた」

⚠ 注意

メインバーナーに着火しないとき

- 器具栓つまみを「ふろ」の位置に合わせて2秒以内に追いだきバーナーに着火しない場合は、器具栓つまみを「止」の位置に戻し、10分以上間をあけてガスを逃がしてから再び操作してください。着火しないまま「ふろ」の位置で2秒以上経過したり、10分以上待たないで口火をつけたり追いだきをしようすると、異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

⚠ 警告

お風呂を沸かしすぎたときには

- 追いだきの消し忘れなどによりお風呂を沸かしすぎた場合は、浴槽のお湯が沸騰し蒸気が噴き出すことがありますので、浴室へ入るときや、ふろのふたを開ける際はやけどなどに十分注意してください。
- 浴槽のお湯があつい間は、絶対に、お湯に手や体を入れたりしないでください。やけどのおそれがあります。

⚠ 警告

入浴前にお湯をかきまぜるやけどに注意

- 追いだき中や追いだき後は、お湯の上の方があつくなっていますので、よくかきまぜて、必ず手でお湯の温度を確認してから入浴してください。

入浴するときはやけどに注意

- 追いだきのときは循環口からあついお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。

浴槽のふたについて

- 浴槽のふたは蒸気でやわらかくなることがあります。ふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。おぼれたり、やけどをすることがあります。浴室では小さなお子さまを遊ばせないでください。



高温注意

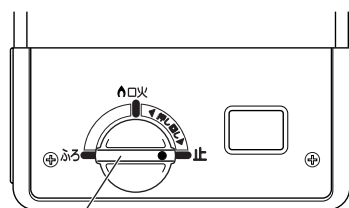
器具栓つまみについて

- 器具栓つまみは「口火」、「ふろ」のマークの位置に合わせて使用してください。途中位置で使用すると、異常着火して大きな音がしたり機器が変形することがあります。

凍結による破損予防

(凍結のおそれがある場合)

冬期は暖かい地域でも、機器内の水が凍結することがあり機器の破損や水漏れの原因となります。このようなことを防ぐために、凍結のおそれがある場合や長期間使用しないときは次の処置をお取りください。
この処置を取らず、機器が破損した場合の修理は保証期間内でも有料です。



操作パネル

1 器具栓つまみ

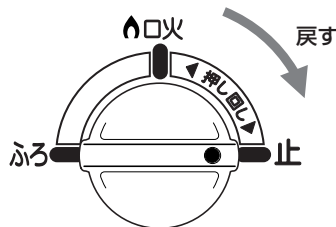
ガス栓

2

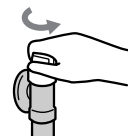
3

排水栓

1
器具栓つまみを「止」の位置にもどす。



2
ガス栓を閉じる。



3
浴槽の排水栓を開けて水を抜き、再び使用するまでそのままの状態にしておく。

⚠ 注意

再び使用するときのご注意

- 凍結などによる水漏れで壁を汚したり、階下をぬらした場合は修理・補修費用はお客様の負担となります。

修理を依頼される前に

次のような場合は故障ではありませんのでご安心ください。

こんなとき	こんな理由
点火または消火後に機器から‘ポコン’と音がする。	機器の側板・天板などが熱によって膨張、収縮するとおこる音です。
寒い日に給排気筒トップから白い湯気が出る。	冬期には、排気に含まれる水蒸気が冷やされることによって小さな水滴に変わり、白く見えることがあります。冬にはく息が白く見える現象と同じで異常ではありません。
長期間使用しなかった後、口火になかなか点火しない。	長期間使用しなかったために強化ガスホース内に空気が入り込んでいるからです。点火操作を数回繰り返してください。

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

こんなとき	確認してください	ご覧ください こうしてください
点火しない	ガス栓は全開になっていますか？	ガス栓は全開にしてください。
	器具栓つまみを「口火」の位置で、約5秒間押し続けましたか？	📖P9-10「口火のつけかた」
	ガスメーターの安全装置（マイコンメーター）のランプが点滅していませんか？	マイコンメーターを復帰させてください。わからないときはもよりのガス事業者（供給業者）へご相談ください。
	プロパンガス（LPG）がなくなっていないですか？	プロパンガス（LPG）を補充してください。
追いだきしない	浴槽の水位が、上部循環口より10cm以上ありますか？	📖P11-12「おふろを沸かす」
	器具栓つまみが「ふろ」の位置になっていますか？	📖P11-12「おふろを沸かす」
	浴槽の水位が、上部循環口より10cm以上ありますか？	📖P11-12「おふろを沸かす」

上記の操作をしてもなお異常のあるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

仕様

仕様表 RBF-ERS1・RBF-ERS1N・RBF-ERS1D・RBF-ERS1ND

分 類 名 称		ガスふろがま			
※ 品 名		RBF-ERS1	RBF-ERS1N	RBF-ERS1D	RBF-ERS1ND
型 式 名		ER-S1		ER-S1D	
外 形 寸 法		幅230×奥行553×高さ636 (mm)			
外 装 材 料		ステンレス鋼板			
製 品 質 量		13kg (本体のみ)			
接 続 口	ガ ス	15A (R1/2) 強化ガスホース接続			
	循環パイプ	外径φ45			
※※ ガス消費量	ふ ろ	14.0kW (12,000kcal/h)			
点 火 方 式		圧電点火方式			
安 全 装 置		立消え安全装置・過熱防止装置・空だき防止装置			

※機器には、品名の後に製品のタイプを示すアルファベットが表示されています。

※※ガス消費量はガス種により多少異なります。

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

能力表 RBF-ERS1・RBF-ERS1N・RBF-ERS1D・RBF-ERS1ND

使用ガス (使用ガスグループ)	1時間当たりのガス消費量kW (kcal/h)	※沸き上がり時間 (min)
13 A	14.0 (12,000)	約31
12 A	13.1 (11,300)	約33
LPG	12.7 (0.91kg/h)	約34

※浴そうの180Lの水を、水温15℃から水温40℃にする時間。

●上記はJISに規定する標準ガス・標準圧力での値です。

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

仕様表 RBF-ERS・RBF-ERSN・RBF-ERSD・RBF-ERSND

分類名称		ガスふろがま		
※品名		RBF-ERS	RBF-ERSN	RBF-ERSD RBF-ERSND
型式名		ER-S-N		ER-SD-N
外形寸法		幅230×奥行553×高さ636 (mm)		
外装材料		ステンレス鋼板		
製品質量		13kg (本体のみ)		
接続口	ガス	15A (R1/2) 強化ガスホース接続		
	循環パイプ	外径φ45		
※※ガス消費量	ふろ	14.0kW (12,000kcal/h)		
点火方式		圧電点火方式		
安全装置		立消え安全装置・過熱防止装置・空だき防止装置		

※機器には、品名の後に製品のタイプを示すアルファベットが表示されています。

※※ガス消費量はガス種により多少異なります。

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

能力表 RBF-ERS・RBF-ERSN・RBF-ERSD・RBF-ERSND

使用ガス (使用ガスグループ)	1時間当たりのガス消費量kW (kcal/h)	※沸き上がり時間 (min)
L1 (6B・6C・7C)	14.0 (12,000)	約31
L2 (5A・5AN・5B)	14.0 (12,000)	約31
L3 (4A・4B・4C)	14.0 (12,000)	約31
6 A	14.0 (12,000)	約31
5 C	14.0 (12,000)	約31

※浴そうの180Lの水を、水温15℃から水温40℃にする時間。

●上記はJISに規定する標準ガス・標準圧力での値です。

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

アフターサービスについて

■ アフターサービス (点検・修理など) を依頼される前に

●まずP13の「修理を依頼される前に」、をご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓を閉めてから、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

- 1 製品名・ガスの種類
- 2 品名 (銘板表示のもの)
- 3 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく)
- 4 ご住所・お名前・電話番号・道順
- 5 訪問ご希望日

■ 転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類 (ガスグループ) が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■ 保証について

- 裏表紙が保証書になっています。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害 (虫や小動物・雑草などの侵入など) による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おください。

■ 補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間はBL認定品については製造打切後10年、その他の機器については7年です。BL認定品には、機器の前面に下のうちいずれかの表示があります。



- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 別添の「連絡先一覧表」を参照してください。